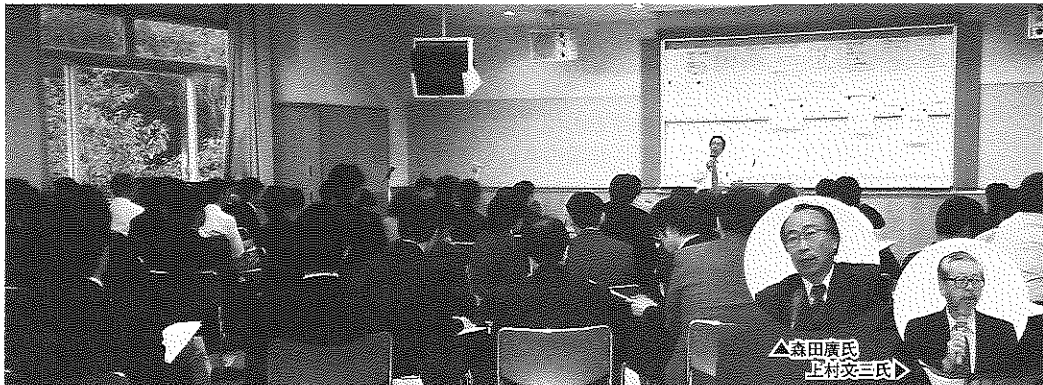


NOU ニュース

明るく 楽しい アミューズメントの創造

エーオーユー
AOU ニュース 11月号
発行人 社団法人全日本アマミューズメント
施設営業者協会連合会
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-4-1
TSI須田町ビル6F
TEL. 03(3253)5671~2 FAX. 03(3253)5688
<http://www.aou.or.jp/>

編集人 AOU広報委員会
発行日 平成12年11月15日



▲森田廣氏
上村文三氏

▲吉永宏氏の講義「青少年指導の原理」では、今の青少年の特徴等をグループで討議。その結果を書いた紙をホワイトボードに掲示して確認した。それぞれ「態度」「考え」「問題行動」「学びたいこと」の5点について話し合い抽出したが、マナーが悪い、自己中心的な各グループともほぼ同様の意見。同じ悩みを持つ管理者同士が各現場での様々な対応を聞き、より良い青少年指導のあり方について考えを深めた。

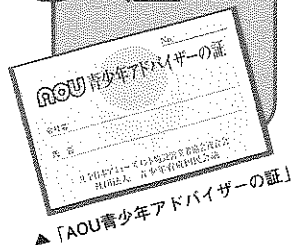
期日／平成12年10月11日(水)～12日(木)
会場／国立オリンピック記念青少年総合センター
主催／(社)全日本アミューズメント
施設営業者協会連合会 (AOU)
共催／(社)青少年育成国民会議 (NAYD)
受講者数／71名 (北海道～沖縄)

成講座」と改めた。

内容は別記の通り。全国から集まった管理者がお互いの情報を活発に交換できるグループ間の討議の場が多く設けられ、受講者にとっては、共通の悩みや問題点等を話し合いより良いロケ管理運営を考える機会としても意義のある講座となった。

全国10地区の持ち回りから東京開催に、受講生は各地区協議会からの選拔者対象とするなど、前回そのスタイルを刷新した「アミューズメント施設管理者のための青少年指導員養成講座」だが、修了証書とともにAOUと国民会議の連名で交付する携帯証（IDカード大）は今回から「AOU青少年アドバイザーの証」と名称を一新させた。ちなみに、新形式となった前回は「青少年カウンセラー」の養成講座と位置づけたが、カウンセラーという言葉は現場の施設管理者の役割とはマッチしない、また、地域活動の中核として青少年問題に携わっている青少年アドバイザーとの連携を強めることをも期待して、今回「AOU青少年アドバイザー養成

**第21回アミューズメント施設管理者
のための青少年指導員養成講座
(AOU青少年アドバイザー養成講座)**



【開講式】
13:00～13:20

主催者挨拶
入江昭造
(AOU会長)

「青少年問題については、それを取り巻く大人、社会に責任があると言われる。必ずしもそうとはかりは言えないが、『川上清ければ川下清し』という言葉もある。川上の管理者として青少年を清く正しく導き、地域社会、業界のために貢献してほしい」

主催者挨拶
羽生 勲
(AOJ研修委員長)

「地域に受け入れられない職業は抹殺される、というのが私の持論。当業界は、新風営法の施行直後はパニックに陥ったものの、その後は降参の一面をたどった。現場の徹底した社員教育をはじめ、業界全体でこのような養成講座を実施してきたことが社会に認められた大きな要因だと思う。子供の言動を注意してみても非行をくいとめるのも我々の仕事。この講座を1つの財産として店舗運営に役立てて欲しい」

オリエンテーション
「日程と生活について」



【閉講式】
12:00～12:30

修了証授与
真鍋勝紀
(AOU副会長)

挨拶
真鍋勝紀

「自分たちの仕事に誇りを持ち前向きに。良い従業員の管理する良いゲームセンターには必ずお客様が訪れ、それが売上げになって報われる。それを信じ、この2日間の講座で得た知識を持ち帰って実践に役立てて欲しい」

挨拶
上村文三

「トップダウンとボトムアップがうまくかみあわないと何事もうまくいかない。それには中間管理職の意識向上が大切。この養成講座を始めて、それがうまくいくようになったと思う。講座で参考になることは吸収し、ゲームセンターの隆盛に役立てて欲しい」

【現代社会と青少年】 講師／上村文三（青少年育成国民会議副会長、A・O・U理事）
 現代の青少年がどのような環境のなかでどのように育っているかなどについて理解を深め、A・O・U青少年アドバイザーとして、青少年向上を図ることが目的。『青少年が及んだ日本の社会（問題点）』現代社会の特徴と課題』『現代青少年上の意識の特質』『青少年の意識を反映した青少年問題』『青少年問題とゲームセンター』を解説した。また、過日「ゲームセンター」通いの中学生はキレやすいという見出しで新聞報道された神戸大学助教授のまことめた研究資料について説明。ゲームセンターに通い詰める子供ほどストレスがたまっているのは確かだが、不満・ストレスの发泄に求めている（大人の赤提灯役）集まってくるのであり、キレ易い子供ほどゲーム好きなのかゲームが子供をキレ易くしているのかわからないという結論を示し、センセーショナルな新聞の見出しを疑問視。同時にそうした子供たちに関わる管理者の役割の大切さを認識させた。

前日の「ゲルム」評論で警感を発せ、例えば、健全な娯楽施設であることを理解してもらう方策として「地域から要望で懇談会を実施したい」、非行や犯罪を誘発させないための方策、「防犯カメラに写った映像を貼りだした」、地域とのより良い関係を築くための方策、「地域の一人ひとりがこのを外に放してアピールするな」と、募金活動やボランティア活動に積極的に取り組むこととして「ゲルム場を開校して」、21世紀への挑戦（夢）として「不登校の子供たちに受け入れるム学校」の設立……など数多くの意見があげられた。

「グループ討議」 8:30~9:22:00
Aグループの18人を親や地域の人々に理解してもらおう方策」「青少年の非行や犯罪を誘発させないための方策」「地域とのより良い関係を築くための方策」「21世紀への挑戦」より良い発展を目指した店舗運営」を討議した。

全体会合 8:30~10:30

『青少年指導の原理』 調師／古永宏（常盤大学／ミナミ・振興学部教授）

青少年を指導・助言するために押さえておくべき基本的な原理や青少年への接し方などの理解を深めることがこの講義の目的。受講生を4人ずつ13のグループに分け、それぞれのグループで「今の青少年の態度」「今の青少年の言葉」「今の青少年の考え」「職場で困っている青少年の問題点」「この講義で学んだこと」の5点について話し合えさせた。各グループのまとめた結果は紙に書いて掲示。問題点を書きぱりするとともに、現状認識を確認しあった。

養成講座の意義と管理者への期待 講師・森田眞一（青少年育成国民会議育成運動部長）

養成講座をスタートさせた背景やねらい、意義と成果を説明した後、管理者として大切な5つの点（ひとりとひとりが会社の顔であるという自覚を持つこと）「積極的に声をかけてほしい（声をかけるというのは、怒るのではなく褒めることが大事）」「会社という枠をこえて業界全体として連携してほしい」、「PTAや補導員等と対し、対立関係でなく協調姿勢で積極的な声をかけてほしい」社会から認められた業界であるという自信を持つこと」を指摘した。

講義Ⅱ 14…45 17…00



「AOU2001アミューズメント・エキスポ」は 2月23日(金) 24日(土)、幕張メッセにて開催決定!

AOUのビックイベントの一つである「AOU2001アミューズメント・エキスポ」の開催要領が次のように決まりました。

開催日/2月23日(金)・24日(土)
テーマ/「明るく楽しいアミューズメント」
会場/日本コンベンションセンター(幕張メッセ)
出展資格/AOU賛助会員
出展料/14万円(3小間以下割引あり)
入場料/招待券500円(引取300円)
一般1500円(割引券持参の場合は500円引)
小中高生1000円(割引券持参の場合は300円引)
※告知ポスターを制作して、全国のAOU会員店舗に
掲示します。
※関東地区のAOU会員店舗で割引券を配布します。
※主なマスコミ媒体200社にニュースリリースを行う
とともに、50媒体で入場券読者プレゼントを実施
します。



第1回エキスポ事業委員会

日時/10月27日午後2時~4時
場所/AOU事務局会議室
出席/委員4名+事務局2名

「AOU2001アミューズメントエキスポ」の開催要領について討議。次の内容で政策委員会に諮ることとした。

●開催日について
・一般入場日(第4土曜日)を

設けて一般客に業界PRを行うことは意義のあることであり、会員店舗でのポスター掲示や割引券の配布はオペレーションにプラスの効果をもたらすことから、2月23日(金)と24日(土)の2日間を開催日とする。

●出展物について

・コンシューマ機器については、アーケードゲーム機に付随させて使用するケースが出てきているので、展示可能とする。中古機械の展示は従来通り行

会長 インタビュー

丹念に育てる農耕民族型ビジネス…… 「四次元ゲーム産業」の時代は今、幕明け夢。

「東京都の協会はエキスポの運営業務といった重要な役割も担当されていますが、

真鍋 実行委員の皆さんが手際よく気持ちよく率先してそれぞれの責任を果たすというように協会全体が一つにまとまって動いてま

す。AOUエキスポは「自分たちのショー」という認識があるのでしょ

うね、控室にも全国の会員が気懸に、時にはお土産片手に入

ります。みなでワイワイと御機嫌をかつくように進めているのはオペレ

ーターのショーならではの、だと思

います。

「先のAMショーではショー実行委員長もつとめられましたよね。

真鍋 20世紀最後のショーという

ことで、20世紀後半に誕生したゲ

ーム機を振り返る「テーマ展示コナ

」や「プロジェクト委員長の真鍋氏

を設けました。各メーカーの協力

で歴史的なゲーム機が並べられま

には知恵はなく勝手に成長もしない。つくられた以上の能力は発揮しませんが、ただ、つくられた以上の魅力を出すことは運営で可能です。そして、「オペレーション」とはそういうもの。

昭和46年、日本初のメダルゲーム場「ゲームファンタジア ミラノ」を開設した際、奥様がカウンターに立つと売上げがあがったという逸話が残っていますよね。

真鍋 陽気ないつもニコニコ、お客様に積極的に話しかける。コミューネーションが自然に成り立っていったことが売上げに結びついたのだでしょう。オペレーターの仕事は、「農耕民族型」というのが私の持論。ヒット機に売上げを託すというのはなく、毎日コツコツと丹念に手をかけることが不可欠だと思っています。他の農夫に負けないよう心をこめて、自分の植えた作物を育てていく。努力は必ず収穫の差になって戻ってくるはず。昔よく「四角い畳は丸く掃くな」と言われたことを覚えていますが、要するに、手をぬいたらダメということ。ぼんやり見てたらわからないことは多いけれど、お客様の目は騙せません。接客にしても内外装等空間づくりにしても、訪れた人のハートを捉えなくては。

を表現されてきたわけですが、今、業界全体として見ると一つの飽和点を迎えたのでは?

真鍋 初めてゲームビジネスに足を踏み入れたのは昭和36年。以来周囲からの批判や疑問の声などもあり決して平坦な道ではありませんでしたが、ビジネスとして確立させようと一生懸命歩んできました。そして今、まわりを見回すと当初考えていたことが一つ一つ現実のものとなっています。例えばゲーム機が飽きられつつあるという見方があったとしても、広い視野で目を向ければ、目下、宇宙で若田さんが建築作業をしているという科学技術発展の現実もある。我々が提供しているゲーム機は科学技術の小型版であり、いろいろな技術を導入することによってゲーム機の可能性は無限に広がっていくはず。否、ゲーム機だけでなく数物一つをとってもそれに新たな科学技術が続々と投入されていくわけです。そう考えると夢のようなゲームセンターをつくるのが夢でない時代は必ずやってくる。そう信じています。私は、とにかく新しいことに挑戦するのが好きで、それが高じてゲームから少し脱線したこともありま

す。これまで100以上の店舗をつくってきましたからね、頭のかには新しい店の給が次々に湧いてくるんですよ。

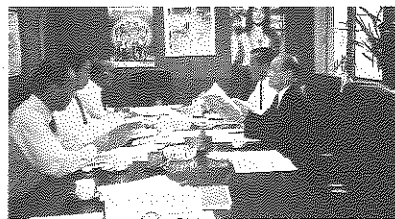
「著作『これからますます四次元ゲーム産業が面白い』のタイトルの意味は?

真鍋 ご存じの通り、一次元は線、二次元は面、三次元は立体。それに続くものとして私が考える四次元が「時間」です。というのは、芸術品等を除き通常の場合、単に立体(三次元)が存在したところでの何の楽しさも生まれません。時間が動くことによってモノが動き、それで人間の心に訴える何かが生まれる。そういう観点で捉えると、ゲームとは、まさに時間とともに面や立体が動くことで面白さが生まれ、言い換えれば、ゲームは「時間を楽しむ産業」いわゆる四次元産業となるわけです。それにしても、私は機械ゲーム開発者をはじめ技術者たちを案にうらやましく思います。彼ら彼女らは、人間をつくら「神」の次に素晴らしい。なぜなら、針金や銅など何の変哲もない無機物に魂を吹き込めるから。人間がつくったものが人間を楽しませる……神様はそんな能力も人間に与えてくれたんです。実は私もアイボを5台飼育していますが、近未来にはロボットが人間と一緒に遊べる時が確実に迫っています。イメージネーションは無限に広がるじゃないですか。夢になりますよ。「四次元ゲーム産業」の時代は、ようやく今あけぼのを迎えたのです。



東京都アミューズメント施設営業者協会
真鍋勝紀会長(60)
前アドアーズ取締役

わない。
●告知ボスターについて
・AOUマスコミキャラクター
Iを使用して制作。昨年同様に
「割引券」配布についても明示



COLUMN

音楽ゲームの現代性、そして懐かしい昔のゲーム機

九月に開催されたA.M.ショーは、筆者の個人的感想では実に面白い展示会であった。
まず、会場を歩いて最も目立ち、華やかに見えたのは、音楽ゲームである。その裏を返せば、ビデオゲーム等が沈滞していたということもできるが、音楽ゲームが目立つのはある意味で当然のことだ。人間の心身には、メロディやリズムに、どうしても反応してしまう部分がある。
もうひとつの理由は、華やかな衣装を身にまとった、あるいは、あまり身にまとっていないコンパニオン嬢が、お客さんと一緒に遊び、パフォ

したのである。
だが、ひとつ気になったのは会場で、そして、パーティの席上で見かける関係者の意気が、いまいち上がつていなかったことである。確かにこの業界も、不況の真っ只中にある。しかし、これまでにも決して右肩上がりばかりの隆盛を謳歌してきたわけではない。筆者が応援団としてごく近い傍から観察してきただけでも、危機的状況は少なうなかつたし、幾多の星霜を越えて発展してきたのである。冬来たりなば、春遠からじ。
頑張れ、アミューズメント業界！
(N)

する。
●10周年記念特別展示について
・名作機の展示はアミューズメントマシンショーの二番煎じであり効果的とは考えられないため、10周年記念の作文募集を行い、ゲームセンターでお客様に喜ばれた出来事等を募ってAOUブースで発表したりガイドブックに掲載して認識を広める。
●仮設電話について
・これまで設置を義務づけてきたが、携帯電話もあることから希望者だけの設置とする。ただし、各ブースから連絡用の電話番号を登録してもらう。
●ガイドブックの制作について
・従来通り自主制作とする。

第35回研修委員会

日時/10月12日
午後1時30分～4時
場所/国立青少年記念
オリンピックセンター3F
講師室3A
出席/委員6名+事務局3名
●主な審議内容
●青少年指導員養成講座について

●AOUキャラクターのネーミング発表について
・AOUブースにおいてパネル展示する。なお、着ぐるみの制作は今回見合わせる。



当日の正午に終了した同講座に関する反省会を実施、次のように意見をまとめた。
・満足のいく内容で成功裡に終了。ただし、細部については改善点もあるので今後検討する。
・受講生に関し参加都道府県・地域的な偏りがみられたため、今後の課題とする。
・次回以降は、受講申込者による講証や会場案内図等を予め送付する。また、洗面具やタオル等持参が必要なものを開催要領に明記する。
・受講生に実施したアンケートについては、集約したうえで次の委員会の議題とする。
●店舗管理者研修会について
四国地区(10月25日、26日)、東京地区(11月28日)、東北地区(12月上旬)で開催が決まっている研修会についての対応を決めた。
また、修了証書の文面をこれまでの「*地区店舗管理者研修会」から「AOU店舗管理者研修会」に変更することとした。

第21回アミューズメント施設管理者のための青少年指導員養成講座 修了者名

- 北海道地区
河原功(株)ガイ・エンタテインメント) / 大村徳之(エイト・レジャ
ー物産(株)) / 斉藤篤(株)タイワ貿易) / 高橋雄次(株)マキシム北海道)
- 東北地区
工藤誠隆(株)ソーニー) / 加藤洋平(株) / 高橋功(株)ニチエイアミュー
ズメント) / 矢崎貴美(株) / 大窪嘉彰(株)ハニエウ) / 石井義彦
- 関東地区
沢目隆(関東ススポーツ) / 安西正夫(株) / 松井大輔(安佐工
ス) / 矢内和博(株) / 太田隆之(株)亀屋とーたす) / 清水威志(株) /
斉藤秀明(株)たつみ娛樂) / 久賀洋明(株) / 近藤寛(株)センシン) /
加藤健一(株)ナムコ) / 大久保純(株) / 中嶋陽介(株)京葉リース) /
野上哲哉(株)トワゴン) / 板倉健一(大野商事(株)) / 大津やすし(株)フ
レビ) / 畑山徳孝(株)
- 東京地区
秋葉友和(株)アトラス) / 金子稔(株) / 成田淳一(株) / 細川博己
(株) / 林貴之(株) / 小林宣明(株) / 新津清隆(株)アドアース) /
丹野陽亮(株)アムネット) / 酒向厚史(株) / 市崎雅之(株) / 三和
久(株)在商事) / 玉川充(株)コナミアミューズメントオペレーショ
ン) / 頓宮健司(株)ジャレコ) / 白川法保(株) / 三井誠(株) / 下山
守(株)タイト) / 井上亮己(株) / 相見将文(株) / 神宮一興(株)ナ
ムコ) / 古富憲太郎(株) / 佐藤弘嗣(株) / 埜村朋子(株) / 石川康
弘(株) / 追川智弘(株) / 君塚明(株) / 竹田宏一郎(株) / 今泉富
士男(株)ハロース) / 近藤安正(株) / 河村祐史(マル力(株))
- 東海地区
志野一夫(長野興産(株)) / 樋川忠文(株)大統)
- 中部北陸地区
木村伸一(株)ナムコ) / 木村隆之(株)
- 中国地区
戸林明博(株)ヤマカワ商事) /
中桐秀樹(株) / 広田亮治(光栄住建(株)) /
重松貴裕(株)プロバックス)
- 四国地区
田中勝善(株)セムス)
- 九州沖縄地区
平沼良子(株)九州貿易) /
清水弘史(株)ギガ) /
吉田英治(株)キユウコン) /
福永優次(株)拓進) /
棚原直樹(株)沖縄ベンダース) /
金澤利彦(株)ナムコ)





アミューズメントラブ・エイド…… ファン感謝イベント…… 『ゲームの日』を全国で盛り上げよう ～各地から届いたイベント計画～

社団法人として10周年を迎えたAOUでは、今年の「ゲームの日」(11月23日)をその記念行事の一環とも位置づけています。
間近に迫った「ゲームの日」。各都道府県において、企業、店舗において、各種イベントやサービスを展開し、全国単位で「第7回ゲームの日」を盛り上げましょう。
ここでは、10月末時点で連絡のあった各協会でのイベントの内容を紹介します。

アミューズメント
マシンに親しむ

ゲームの日

11月23日

〈出前サービス〉

医療法人真栄病院(ロビーおよびリハビリ室)へ午前10時～午後4時まで、ゲーム機を出前。設置するのは、パチンコ関係10台、モグラたたき2台、スウィートランド3台、テレビゲーム4台、UFOキャッチャー2台。

〈抽選イベント〉

AOUアンケートの回答者対象に、北海道地区協議会単独の「トリプルチャンス」として抽選会を実施。プレイステーション2を1台、ゲームボーイカラーを5台の計6台をプレゼントする。抽選会は11月30日に行い、当選者名は店内に掲示する。

北海道

〈ファン感謝プレゼント〉

県協会でクリアホルダーを購入、各会員に配布し各店舗での無料プレゼントを実施する。

茨城県

〈招待〉

11月9日、佐野市の徳安佐エースのロケに共同作業所全国連絡所栃木県支部所属作業所を招待する。なお、同社ではこの日のために、トイレ等店内を障害者が利用できるよう改造。スタッフとしては、会員全員が参加する。

栃木県

〈招待〉

例年通り11月23日、台東区の「浅草花やしき」にて「アミューズメントふれあいフェスティバル」を開催。招待するのは都内養護施設の子童150名。午前10時30分から入場受付開始、11時から開場式。午後3時にお土産プレゼントで解散というスケジュールとなっている。

東京都

〈招待〉

昨年同様、11月23日午前10時～午後3時、横浜市港北区の障害者スポーツセンター「横浜ポール」にゲーム機を設置。障害者を招待する。なお、ゲーム機には、リフトの使用で車イスでも利用可能にするなどの工夫も施される。

神奈川県

〈抽選イベント〉

AOUアンケートの回答者対象に、県単独で、「トリプルチャンス」。12月1日に抽選を行い、クリアホルダー100枚、マウンテンバイク2台をプレゼントする。

山梨県

〈出前サービス〉

11月23日、富士市の養護施設「ひまわり学園」にて移動遊園地を展開。フワフワ遊具や各種ゲーム機総計25～30台を設置する。

静岡県

〈抽選イベント〉

独自のアンケート調査(スポンサー付)を実施し、回答者のなかから抽選で賞品をプレゼントする。スポンサーからの提供賞品はグアム旅行1組2名、デスクトップパソコン2台、セガスーパーブーチ30個。抽選会は12月6日に実施予定。
なお、このアンケートの回答者には先着でオリジナルクリアホルダーを進呈する。

近畿地区

〈抽選クジ〉

各店舗に、番号を書いたくじの入った抽選箱を設置。来場者にひいてもらい、番号によって賞品プレゼント。

岡山県

〈招待〉

11月23日午前10時～、社会福祉法人「広島修道院」にゲームの出前サービスを行う。

広島県

〈寄贈〉

毎年、社会福祉施設2カ所に景品やゲーム機等の寄贈を行っており、今年も例年通りの内容で寄贈を行う。

山口県

〈招待〉

11月23日午前8時30分～11時30分、昨年同様、障害者を対象としたゲームの無料開放およびおみやげプレゼント「第3回障害者ふれあいアミューズメント・フェスティバル」を実施する。場所は「タイトーステーション」。招待者はスペシャルオリンピック日本・福岡所属の約100名。

福岡県

〈寄贈〉

例年通り、長崎市福祉保健部を通じて児童福祉施設にぬいぐるみ等を寄贈する。景品は会員から提供を募る。

長崎県

〈招待〉

11月11日午前10時～午後3時、恒例となった「城島後楽園ゆうえんち」(別府市)への招待を実施する。招待するのは「別府平和園」「栄光園」「光の園 白菊寮」の3施設から園生・引率者あわせて150名。

大分県

〈出前〉

例年通り、ゲームの日に前後して行われる障害児福祉施設「になよし学園」の秋祭りに協賛。ぬいぐるみ等景品類のプレゼントとシール機の無料開放を行う。

鹿児島県

※アミューズメントラブ・エイド、ファン感謝イベントとも、「ゲームの日」のイベント展開の様子を写真を添えてAOU事務局にお送りください。これからの「ゲームの日」を更に充実させるため、また、社会に浸透させるためにも全国のイベント実績の集積は不可欠です。なお、いただいた内容はAOUニュース12月号に掲載し会員にフィードバックします。

AOU四国地区協議会

「第5回店舗管理者研修会」

AOU四国地区協議会(和田紘一会長)は、10月25(水)26日(木)、香川県高松市の「高松テルサ」において「第5回店舗管理者研修会」を開催した。出席は24名。四国地区協議会では、開催の成果として「店舗管理者の業務知識レベル向上があった。また、同じ業界に働く者の活発な交流が行われ、その面でも大きな成果があった」としている。研修会の内容は次の通り。

【第1日目】

午後1時30分から開会式。四国地区協議会の和田会長に続き、AOU研修委員会の羽生勲委員長、AOUの畑晴夫理事(インフォメーション研究会座長)が挨拶。その後、次の3つの講義が行われた。

●第1講座 午後2時～3時

「エンターテインメントの達人」

(講師)ナムコワンダーパークホークスタウンマネージャー(元廣敬二氏)

●第2講座 午後3時～4時

「スタッフ教育の達人」

(講師)セガワールドフェスティバルゲート店長 豊田泰高氏

●第3講座 午後4時～6時

「こんな時どうする」

(講師)AOU羽生研修委員長・AOU畑インフォメーション研究会座長

午後7時から夕食、9時から懇親会の時間がとられ、受講者

および講師、運営スタッフ等関係者が親睦を深めた。

【第2日目】

午後7時起床、朝食および宿泊室清掃の後、9時より主に青少年健全育成に関する次の3つの講義が行われた。

●第4講座 午前9時～9時40分

「風営適正化法とゲームセンター」

(講師)香川県警察本部生活安全企画課営業係長 川口能孝氏

●第5講座 午前9時50分～10時30分

「青少年健全育成とゲームセンター」

(講師)香川県生活環境部青少年女性課副主幹 濱崎昭和氏

●第6講座 午前10時40分～11時20分

「風俗環境浄化協会の業務と管理者の果たす役割」

(講師)財団法人香川県防犯

協会連合会専務理事 田岡正雄氏

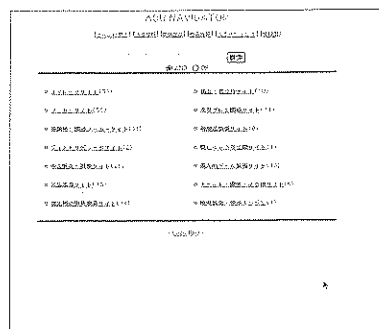


iクラブ、HPに「情報ナビゲーター」

AOUのインフォメーション研究会(iクラブ)座長・畑晴夫理事がAOUのホームページ上に「AOU情報ナビゲーター」を開発した。これは、「オペレーター」「メーカー」「中古販売・買取」「新製品」など14の項目についての情報をまとめ、会員の利用に供することを目的としたもの。i

クラブの畑座長は「このページにゲーム関連のことをたくさん詰め込み、将来的にはここを開けばゲームセンターのことが何でもわかるようにしたい」としている。

利用方法は、まずAOUホームページのトップページにあるタイトルバーのなかから「リンク」を選んでクリック。「AOU情報ナビゲーター」のページを開き、そこから見たいサイトのタイトルをクリックするといふもの。



受講者

(24名)

【香川】

津川光浩(株セムス)／田中勝善

(株)／榎橋陽明(株)／柳倉利司

(株)／金井真也(株)／山西啓介

(株)／村本睦公(株)／平谷真由美

(株)／松本憲典(株ナムコ)／高橋

宏彰(株)山本賢太郎(株セガ・ア

ミューズメント関西)／鴨井弘太郎

(コナミ日商ボウルエンターテイン

メント)

久保純(株ナムコ)／小田善弘(株)

【愛媛】

原田敏之(株ナムコ)／二宮一浩

(株)／森隆之(株セガアミューズメ

ント西日本)

【高知】

高橋孝彰(株タイトー)／斎田雄自

(株セガアミューズメント西日本)／

明神和也(エの木)

【その他】

藤井武(株アミバラ)／

井上志(株)／

石川忍(株)

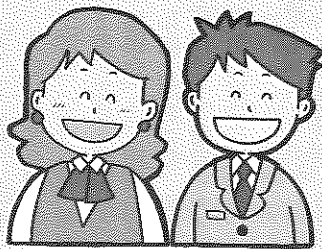
秋田県の企業育成プロジェクトの対象企業に、ソニー(秋田県会長)が選定される

このほど秋田県が創設した「あきた21企業育成プロジェクト事業」の対象企業に、(株)ソニー(今野創社長・秋田県協会会長)が選定された。

同事業は、経済の活性化と雇用創出の核となる企業の育成を目指し、県独自にスタートさせたもので、対象企業は、株式公開を視野に入れた大きな成長を目指す県内企業。選定されてから3年間、事業資金の低利融資、人材雇用の助成、アドバイザー経費への助成など総合的に支援されることとなる。

ソニーは、今後、県内1店舗を含む7店舗を新規に出店する他、既存23店舗の機器更新、IT関連サービスなどを新たな企業戦略として掲げている。

利用者が望む ベスト10



- 20代の声で最も多かったのは、他の世代と同様、「これないクレイジーゲーム」に対する苦情。その数、実に118。以下は、利用者がゲームセンターに望むベスト10である。
1. 「これないクレイジーを何とかして欲しい」(118)
 2. 「最近、土田(なる)とクレイジーの調整をして取りにくくしているのがガッカリしています」(29歳・♀アルバイト 神奈川)
 3. 「サリスタイムみたいによく取れる時間帯を何回か設けてくれたらいいなあと。3分間500円というのもあっておもしろい試みたと思った」(29歳 主婦・兵庫)
 4. 「プレイ料金を安くして欲しい」(37)
 5. 「遊んでいけばそのうちボタンなど押しすぎでゆるくなったり軽くなったりするのはわかるが、2ヶ月に一回とか定期的に交換すれば不愉快さがなくなるのではないだろうか」(28歳・サラリーマン・茨城)
 6. 「メダルゲームで当たっていったのに電源が切れた。従業員が来て謝ったけどメダルの補償はできないといわれ頭にきた」(28歳・サラリーマン・神奈川)
 7. 「ゲームが難しい。もっと長く遊べるように」(25)
 8. 「仕事で疲れて気晴らしに来てるんだから、頭使ってまでやりたくない。わりややすいものを」(25歳・OL・神奈川)
 9. 「1回も当たったことがありません。あれは当たる人いるんですか?」(25歳・主婦・千葉)
 10. 「子供が楽しめるものを置いて欲しい」(22)
 11. 「子供がいるので俺がゲームに熱中できずに困っている。子供が安心して楽しめるいい遊び場を考えてください」(28歳・♀岡山)
 12. 「小さい子供も集まって遊べるようにゲームコーナーの隅に滑り台なんかあるといいと思う。雨の日は公園へ行けないから、せめてゲームセンターに行くと、あまり体を動かさないので」(27歳・サラリーマン・埼玉)
 13. 「店内がうるさい。もっとくつろげるように」(14)
 14. 「店内の音量が大きすぎて、連れとの会話が楽しめないのがイヤ」(24歳・OL・茨城)
 15. 「音楽ゲームですが、店内の雑音に肝心の音楽がよく聞こえず面白さが半減している店が結構あります。あと、足パネルと面が近すぎたり……。店員さんもプレイしてみるか」(21歳・♀アルバイト・宮城)
 16. 「新機種をどんどん導入して欲しい」(19)
 17. 「毎回ゲームセンターに行くのは、新しいものを見つけに行くためだと言っても間違いじゃない」(24歳・♀アルバイト 埼玉)
 18. 「カウンターに従業員が常についてほしい」(11)
 19. 「機械の故障でゲームが作動しない時があつて、店員がいなくて面倒なのでそのまま帰ってしまつたことがある。結構ある。あーあ、って思つた」(28歳・主婦 茨城)

20歳代が 「ゲームセンター」に 思うこと

～利用者の声特集・最終回～

第5回「ゲームの日」にあわせて利用者のアンケート調査(有効回答数1万5,685)を実施したが、その「ご意見欄」に寄せられた声を現場にフィードバックさせるべくAOUニュースではそれらの主だったものを紹介している。

初回の4月号では「中高年層がゲームセンターに思うこと」として40歳以上の意見、2回目の5月号では「子供たちが思うこと」としてキッズから小学生の意見、8月号では中高生、続く9月号では30歳代。

そして最終回となった今回は最も多かった「20代」の意見をピックアップ、これでキッズから高齢者まですべての利用者の声を紹介することになる。なお、前回までのように主だったものをほぼ原文通り掲載するには数が多いため、20代に関しては傾向としてまとめている。ちなみに、20代のアンケート回答数は、5,131(全体の32.7%)。このうちご意見欄に記入があったハガキは計838だった。

1. 「最近「コイン」でできないものが多く気軽に楽しめなくなりました。やはりゲームセンターの神髄は「コインプレイ」(22歳・♀大学生 神奈川)
2. 「ゲームセンターを遊ぶ基準は、①きれいな②景観が良い③(定期的)に入替える④プロの遊びを提供すること⑤使ったお金だけの満足が得られること。1プレイの時間と単価のバランスを」(28歳・サラリーマン・新潟)
3. 「客のマナーが悪い。不良客がたまの何を何とかして」(31)
4. 「小学生の子供たちがメダルを狙ってイヤです。他の人のを盗ったよ」(28歳 主婦・福岡)
5. 「タバコくさい。禁煙にしてほしい」(30)
6. 「やりたいゲームがあつてお店に行くんですが、タバコの臭いがきつくて10分と店内にいられませんでした」(24歳・OL・茨城)
7. 「たくさん子供たちがタバコの煙のモアモアのなかで遊んでいるのを見ると心配です」(28歳 主婦・神奈川)
8. 「故障がないよう定期的なメンテナンスを。修理は迅速に」(30)
9. 「遊んでいけばそのうちボタンなど押しすぎでゆるくなったり軽くなったりするのはわかるが、2ヶ月に一回とか定期的に交換すれば不愉快さがなくなるのではないだろうか」(28歳・サラリーマン・茨城)
10. 「メダルゲームで当たっていったのに電源が切れた。従業員が来て謝ったけどメダルの補償はできないといわれ頭にきた」(28歳・サラリーマン・神奈川)
11. 「ゲームが難しい。もっと長く遊べるように」(25)
12. 「仕事で疲れて気晴らしに来てるんだから、頭使ってまでやりたくない。わりやしやすいものを」(25歳・OL・神奈川)
13. 「1回も当たったことがありません。あれは当たる人いるんですか?」(25歳・主婦・千葉)
14. 「子供が楽しめるものを置いて欲しい」(22)
15. 「子供がいるので俺がゲームに熱中できずに困っている。子供が安心して楽しめるいい遊び場を考えてください」(28歳・♀岡山)
16. 「小さい子供も集まって遊べるようにゲームコーナーの隅に滑り台なんかあるといいと思う。雨の日は公園へ行けないから、せめてゲームセンターに行くと、あまり体を動かさないので」(27歳・サラリーマン・埼玉)
17. 「店内がうるさい。もっとくつろげるように」(14)
18. 「店内の音量が大きすぎて、連れとの会話が楽しめないのがイヤ」(24歳・OL・茨城)
19. 「音楽ゲームですが、店内の雑音に肝心の音楽がよく聞こえず面白さが半減している店が結構あります。あと、足パネルと面が近すぎたり……。店員さんもプレイしてみるか」(21歳・♀アルバイト・宮城)
20. 「新機種をどんどん導入して欲しい」(19)
21. 「毎回ゲームセンターに行くのは、新しいものを見つけに行くためだと言っても間違いじゃない」(24歳・♀アルバイト 埼玉)
22. 「カウンターに従業員が常についてほしい」(11)
23. 「機械の故障でゲームが作動しない時があつて、店員がいなくて面倒なのでそのまま帰ってしまつたことがある。結構ある。あーあ、って思つた」(28歳・主婦 茨城)

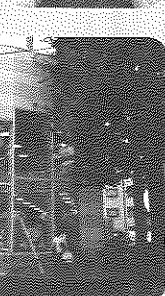
セガワールド福生

- 東京都(福生市の郊外型ロードサイド)
 ㈱セガ・エンタープライゼス経営
 根本浩志店長(現在は森一店長)

本屋、カラオケと同敷地内に位置する2階建てロケ(駐車場は共有で150台収容)。延床面積250坪。バスターミナルに統一した内外装で典型的なファミリー主体の客層だったが、昨年12月にリニューアル。1階はこれまで同様ファミリー向け、2階はヤングアダルト&アダルト向けに一変させ、2種の顧客に対応できるロケーションとなった。

1階の機種構成は体感、ビデオ、プライズ等で明るい照明と楽しい内装。18米満立入禁止の2階は大人向けの照明のメダルゲームコーナーとなっている。1、2階とも新機種はいち早く導入する方針で、特にメダルの充実が地域一番店を自負している。

ファミリー向けのイベントも充実。福生市の七夕祭り(ロケに面した福生市のメインストリートが歩行者天国になる)、夏休み、ゴールデンウィーク、年末年始などには特に力を入れており、駅前で着ぐるみが風船プレゼント、風船を持って来店するとプレゼントなどの企画も実施している。



模範優良店が語る「当店の特徴・店自慢!!」

～優良店から店舗運営のヒントを探ろう～

〈最終回〉

- 奈良県(近鉄・橿原駅より徒歩10分のSC内)
 ㈱ナムコ経営
 武本篤志店長

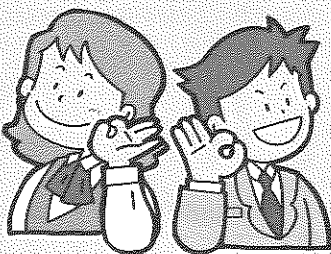
「オークワサンクショッピングセンター」の3階に位置するロケ。店舗面積280坪。客層はファミリー中心で、小中高生も多い。

例えば天井からボールを吊るして外から見て入りやすく工夫するなど、小さい子供が楽しめるよう店内を明るく装飾、楽しい雰囲気づくりに心掛ける。設置台数約160台。うちクレイジー等景品ゲーム機は約40台、乗物も6台設置し、ファミリー向けを多数取り揃えていることも特徴。

イベントとして毎月、ビデオゲームの対戦トーナメント、ビンゴ大会、風船プレゼント等を実施。この他、毎日のイベント・サービス(カウンターでメダル貸出の際、スタッフとゲームにチャレンジしそれに応じてボーナスメダル。日替わりでプレイ料金やメダルのペイアウト設定のサービス等)を行い喜ばれている。



プリッツ橿原店



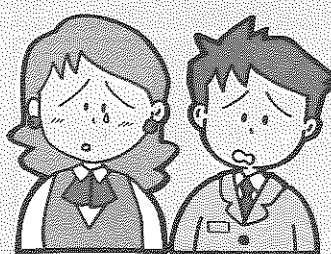
良い店は良い人がつくる

「高校生の喫煙を頻繁にみかけます。従業員がもしらぬ顔をしていることに懸念を抱きます。放っておいてはゲームに対する社会的印象が悪くなると思うのですが」(27歳 サラリーマン・東京)「従業員の注意不足が気になる。カラの悪い客が多いが見た目が怖いので見て見ぬふり。私もだんだん

行くのがイヤになってきてしまう。従業員が対処してくれなければ客の迷惑になってしまった」(21歳・OL・群馬)「利用者の望むことベスト3にランクした「客のマナーが悪い。不良客がたまの何をとかして」については、従業員への不満に直結しているのが特徴。

従業員の態度の悪さを指摘した声は44。マナーの悪い客への対応以外に故障への迅速な対応ができないといった苦情も多かったが、この他、「仕事をせざるにタダゲーをするな」(23歳・秋田)、「知り合いに優遇するな(タダゲーさせる。クレームをあけて景品をあげて)」(21歳・OL・徳島)といった「職権乱用」に対する怒りが10件。また「ゲームをやっている最中は爪を掃除するな」(27歳・サ

ラリーマン・神奈川)といった過剰な接客への不満も5件あった。ただし、「ゲームセンターによって従業員の対応の差が激しい」(27歳・サラリーマン・大阪)の他、「格闘ゲームをしていたら、店員さんに「うまいですね」と声をかけられてとても嬉しかった。仲良くなれて行く楽しみが増えました」(23歳・OL・愛知)というように従業員の接客姿勢に感謝する声も15あった。ところで、店内での盗難についての訴えが15あった。これに対し「防犯カメラのおかげで解決したけど、もうそのゲームセンターには行きません」(23歳・OL・宮城)といった意見がある反面、「財布をとられたけど、スタッフの人たちがとても一生懸命に探してくれたのでイヤな思いもしません。感謝!」



ベスト10圏外

次にベスト10圏外の代表的な意見をあげる。特に、空間・環境づくりについて、トイレの清掃・備品等の充実(8件)、休憩所の充実(6件)に関する意見が目立った。

●空間・環境に関するリクエスト「トイレが汚い店がある。また、せまい店も多く子供連れだと不便」(28歳・主婦・東京)

「最近ゲーム機が増え通路の狭いお店が増えている。クレームのそばに音楽ゲームがあり、あともう少しというところで音楽ゲームの振動で落ちちゃった」(28歳・OL・大阪、他にも同様意見)

「化粧ルームが欲しい」(22歳・OL・新潟)「トイレ以外に洗面所を」(26歳・主婦・山口)「ファミリーストランにあるような子供用のイスがあればいいなと思う」(子供がメタルが好きなので) (29歳・主婦・埼玉)

「子供と大人のコーナーをわけて」25歳・主婦・千葉
「店内でうるさい所と静かな所を分けると良い」(21歳・大学生・鹿児島)
「夏は寒く冬は暑い店内をどうにかして」(23歳・サラリーマン・他、他にも同様意見多数)

「日中メタルコーナーは明るすぎる。もっとターゲットにして」(22歳・主婦・山崎)

「駐車場の広いと安心します」(26歳・サラリーマン・静岡)
「店の前に違法駐車や放置自転車がたくさんあり入りづらかった。そんなことのないよう監視員を置き自転車置き場くらいは自分で設置してほしい」(22歳・主婦・茨城、その他同様意見多数)

形

(22歳・大学生・東京)

地区協議会

店舗管理者研修会は

3月6・7日に

中国地区協議会(平本将人会長)は10月4日午後3時~5時、会合を開き、店舗管理者研修会等について審議した(ホテルセンチュリー21広島、出席17名。主な内容は次の通り。

●第6回中国地区店舗管理者研修会の開催について
日程/平成13年3月6日(火)7日(水)

場所/広島サンプラザ
内容/1日目...広島県警生活安全部企画課担当、同少年課担当、広島県環境浄化協会担当、セガ担当者、色彩プロデュサー稲田恵子氏を講師とした研修

2日目...グループディスカッションおよびその発表と質疑応答、講評

受講公費目標/約50名
●「ゲームの日」イベントについて(各県協議会がイベント計画について報告)

●地域懇談会開催地の候補について(山口県と岡山県が開催地として立候補。後日、岡山県が開催候補地として決定した)

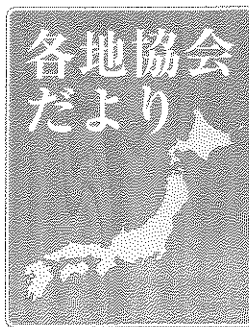
●秋期理事会および
福島県警講演
10月17日

東北地区協議会(羽生勉会長)は10月17日午後2時、秋期理事会を開催した(福島県・ホテルハワイアンズ、出席14社。主な審議内容は次の通り。審議に続き、福島県警の担当を講師に迎え、「福島県における8号営業者の検挙状況」についての講演が行われた。

●平成12年度店舗管理者研修会について(12月上旬に開催を予定)にて開催を予定)

●地域懇談会について(秋田県

模範優良店舗審査について
その他(AOU活動について
各地域との意見交換)



例会開催開催
9月27日

静岡県アミューズメント協会(星谷清重会長)は9月27日午後4時~6時、例会を開催した(劇場高野原ホテル、出席18社、午後6時30分懇親会。主な内容は次の通り。

●「ゲームの日」について
「静岡ホーム」に「ひまわり学園」を候補として移動遊園地を実施する。また、AOU製作のオリジナルグッズを活用することを確認した。

●AOUステッカーの配布
●AOU全国大会について(模範優良店と出席者の確認)

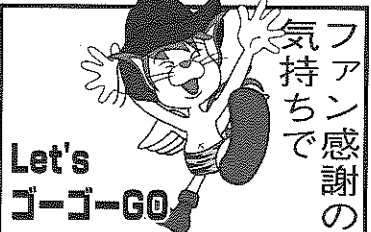
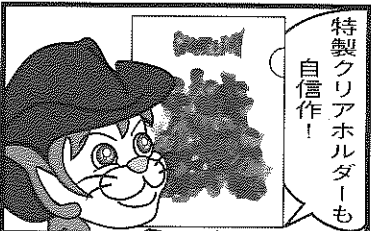
●青少年指導員養成講座について
●各委員会報告
●賛助会員商品紹介
●各社近況報告

役員会開催
10月4日

広島県アミューズメント施設営業者協会(平本将人会長)は10月4日午後3時~5時、中国地区協議会と並行するかたちで役員会を開催した(ホテルセンチュリー21広島、出席9名)。

中国地区協議会の共通議案としては、「第6回中国地区店舗管理者研修会について」「ゲームの日」のイベントについて、「地域懇談会開催地の候補について」等があったが、この他広島県独自の議案として次の内容を審議した。

●「ゲームの日」イベントにつ



・事務局から11月23日を中心にして社会福祉法人「広島修道院」にゲーム機を出前するところを前提とし、同施設から「学校が休みの土日祭日にしてほしい」旨の要望があることが報告された。また、修道院を選定した経緯等についての説明、出展協賛社および出展機種台数についての説明があった。

◎広島県暴走族対策会議への参画について
 ◎平成12年度「全国青少年健全育成強調月間」について
 ◎平成12年度「模範優良店」の選任届けについて(自薦、他薦で募り、応募のあった5店舗から4店舗を選出した旨の報告を了承)

大阪 理事会開催
 10月4日
 大阪府アミューズメント施設営業者協会(川崎峻太郎会長)は10月4日午後3時15分、第91回理事会を開催した(プリムローズ大阪、出席8名+委任13名)。

主な内容は次の通り。
 ◎「ゲームの日」について
 ・日頃のご愛顧に感謝するお客様への還元日であることを確認。近畿地区協議会として前年度まで実施してきた三角くじ方式と後日抽選で実施する景品プレゼントについて説明があった。続いて今回の景品提供について検討したが、現状の業界環境としてはメーカー協賛等は期待できず、また、一口1万円の参加費では捻出するのは困難との考えの下、協賛スポンサーを勧誘してはどうかとの提案があり、これを検討した結果、次のよう

に決まった。
 ◎協賛スポンサー(株式会社「マール・ケイ・エス」)
 ◎「方式」来店のお客様にAOUアンケートとは別にアンケートに答えていただき、その情報を協賛スポンサーに提供。アンケート回答者のなかから抽選で賞品をプレゼント。
 ◎「提供賞品」グアム旅行(1組2名)、デスクトップパソコン(2台)、セガスーパーブリーチ(30個)
 ◎AOU全国大会について
 ◎優良店舗表彰候補について(6店舗を選出)

◎その他
 ・協会財政が厳しいことから事務委託料報酬の減額提案が事務局よりあり、討議の結果、正副会長に一任との合意があり後日結論を出すことになった。
 ・協会財政の改善のため、過年度分の未収会費について次回理事会に提出し徴収を図ることとした。

高知 役員改選
 10月11日
 高知県アミューズメント施設営業者協会は、10月11日、役員改選を実施。新会長に金光久氏(えの木)が就いた。なお、これに伴い事務局も「ゲームの木」(高知市旭町)に移転した。

熊本 総会開催
 10月12日
 休眠状態が続いていた熊本県アミューズメント施設営業者協会では新体制でスタートする準備を進めていたが、10月12日、総会を開催。再スタートをきった協会の定款と平成12年度予算および加盟各社が確定した。◎会長 木村仁信
 ◎会員数 10社
 ◎事務局 株式会社「ユウコン」

東京 理事会開催
 10月20日
 東京都アミューズメント施設営業者協会(真鍋勝紀会長)は10月20日午後3時14分30分、理事会を開催した(TAMO A会議室、出席12名)。

主な審議内容は次の通り。
 ◎第12期通常総会提出議案について
 ・第12期事業報告および収支決算、第13期事業計画案および収支予算案に関する提出議案について審議、また、任期満了に伴う役員改選について、現役員の全員留任に加え、欠員理事1名を(株)後楽園ロコモティヴの笠井氏とし、あわせて理事15名+監事2名を役員候補者として諮ることにした。
 ◎入退会会員の承認について
 ◎3社の入会と2社の退会承認
 ◎平成12年度模範優良店の推薦について(10店舗の推薦を決めた)

TAITO®

TAITO®

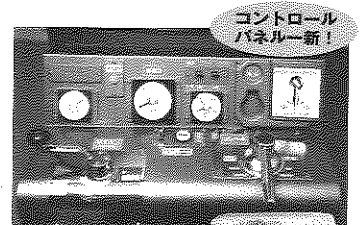


ほのぼののシミュレーション。

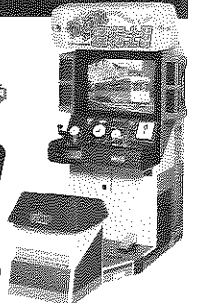
湘南の情緒あふれる観光地を走る江ノ島電鉄と、松山駅から道後温泉の街並みを行く伊予鉄道を採用。愛らしい電車たちの操作感、味わいまでも忠実に再現しました。シートに座ればプレイヤーも美しい風景の一部。ほのぼのと観光気分を満喫できます。

楽しさ優先のゲーム性

- ドアの開閉や車掌アナウンスを手動で操作。
- 直接制御の空気ブレーキを再現。
- 各駅ごとの観光スポットをワンポイントで紹介。
- 初心者にも優しい「のんびり運転」モード。



のんびり走る電車の旅
がぼれ 運転士!!



© TAITO CORP.2000